

第7回大和高田市新庁舎建設基本構想等策定委員会 議事録

1 会議の名称	第7回大和高田市新庁舎建設基本構想等策定委員会
2 開催日時	平成29年 11月15日(水) 開会：10時00分 閉会：12時00分
3 開催場所	大和高田市役所4階 合同委員会室
4 議題	議題1 新庁舎の導入機能について(前回の確認) 議題2 新庁舎の施設計画について 報告 新庁舎の事業計画について
5 非公開の理由(会議を非公開とした場合)	—
6 出席した者(傍聴人を除く。)の氏名	委員15名中 14名出席(欠席：野田安子) 基本構想等策定委員： 三井田康記、増田武雄、清水裕子、福西武之、河村憲一、 宮本多喜子、和田利和、杵田定美、友田順子、佐々木央子、 阪本和子、辻岡勝治、梅田全克、森美奈子 事務局：谷河財務部長、澤井庁舎建設準備室長、小野庁舎 建設準備係長、増田係員 (株)ニュージェック：上原、小田、青山、田中
7 傍聴人の数	2名
8 会議資料の名称	資料1 大和高田市新庁舎建設基本計画(検討案) 資料2 設備計画 補足資料 資料3 「新庁舎の施設計画」モデルプラン 資料4 モデルプラン(配置B案) 資料5 モデルプラン(配置C-1案) 当日配布資料 モデルプラン(配置C-2案)
9 発言の内容	次頁以降による

【事務局】

(資料1 大和高田市新庁舎建設基本計画〈検討案〉、資料2 設備計画補足資料について資料の説明)

【三井田委員長】

補助電源活用の説明でわからなかったのですが、太陽光パネル単独で設置するということですね。

【事務局】

イニシャルコストのペイは難しいですが、環境配慮のため太陽光パネルは設置したいと考えています。蓄電池は設置しません。

【杵田委員】

基本計画 p.6 の「2回線」と「予備回線」は同じもので、「2回線受電」ではなくなるということですね。また、非常用発電機のみ設置の場合もいくらかの蓄電容量は必要だと思います。発電機一式のコストの中に含まれるということでしょうか。

【事務局】

本回線と予備回線の2回線なので同じ意味になり、2回線受電ではなくなります。静止型電源設備はコストに含まれていません。別途必要です。

【辻岡委員】

どちらにも要るので、比較表の金額に含めるべきだと思います。

【杵田委員】

蓄電池の単位は kWh ではなくて kWh ではないでしょうか。

【事務局】

kWh という表現もありますが kWh もあります。

【清水委員】

どちらの場合も太陽光パネルを設置するのであれば比較表に入れるべきだと思います。コスト差がそれほどなくなるのではないのでしょうか。

【事務局】

太陽光パネルが 1,350 万円、蓄電池が 4,250 万円ですので、コスト差は蓄電池で大きいままです。

【清水委員】

蓄電池の比較であれば、太陽光パネルは入れないほうが良いですね。

【辻岡委員】

蓄電池は 7～10 年で交換とありますが、太陽光パネルは永年的に使えるのでしょ

か。

【清水委員】

30年ぐらいではないでしょうか。

【事務局】

可能性はありますが、交換したという実績がまだありませんので、半永久的に使える想定としています。

【辻岡委員】

総務省では廃棄処分の方法が確立していないので使用を自粛するよう指示がありますね。あまり使用しない方が良いでしょう。

【三井田委員長】

そのあたりを調べておいてください。

【杵田委員】

基本計画 p.5 の耐震構造の模式図について、剛性を高める構造なので、菱形に変形した図に違和感があります。また p.25 の「…自然堤防」とありますが、高田川は自然堤防ではありません。

【三井田委員長】

文章の精査をお願いします。耐震構造の模式図については柔構造の想定でしょうか。最近では耐震構造の考え方も新しいものが出てきています。長周期ではなくパルス型の地震にも考慮して設計する趣旨をどこかに書いてもらえますか。

【辻岡委員】

飲料水貯水槽について、既存の建物で周辺に同じ機能のものが設置されていて重複しませんか。

【事務局】

飲料水貯水槽は現在、市民交流センター、総合公園、高田小学校他学校3ヶ所の合計5ヶ所に設置されています。庁舎は避難所ではありませんが、周辺の住民の方が求めて来られる可能性と、防災拠点として災害対策活動をするために必要だと考えています。近所にもありますが、そこは避難所として確保する必要があります。

【辻岡委員】

市民に対して、避難所のイメージを与えませんか。

【事務局】

一時的に避難所になる可能性はあると考えています。

【三井田委員長】

新庁舎に設置する根拠として近隣の状況を確認してください。

【和田委員】

ホバリングスペースについて、現在医大など市内に3ヶ所ドクターヘリが着陸できますが、増やしてほしいという要望があります。新庁舎もできればと思いますが、ホバリングスペースであればヘリの着陸はないということですね。

【事務局】

そうです。ドクターヘリは防災ヘリに比べて軽いです。防災ヘリを想定すると建物の構造やコストにも大きく影響しましたので、今回はヘリの着陸は考えておりません。

【三井田委員長】

ビルが密集しているような場所ではなく、周辺に駐車場もありますので、この敷地の中で着陸する必要はないと思います。本論に移ります。

新庁舎の施設計画について

【事務局】

(資料3「新庁舎の施設計画」モデルプラン、資料4 モデルプラン（配置B案）、資料5 モデルプラン（配置C案）について資料の説明)

【三井田委員長】

施設計画についてご意見があれば、お願いします。

【梅田委員】

本文 p. 27 と p. 28 の表の整理の仕方が違うので、整合をとった方が良いと思います。

【杵田委員】

合計面積も 10,500 m²と 10,000 m²で異なりますね。

【事務局】

p. 27 ページの目安に対して、実際できるだけコンパクトになるようにモデルプランを作成して確認し、p. 28 の面積表を作成します。

【辻岡委員】

高齢者が多いのでC案の方が市民が利用しやすいと思います。駐車場は向かいのわった一らんのところにしてはどうでしょうか。

【杵田委員】

そこは民地なので難しいと思います。

【梅田委員】

B案とC案でコストは変わるのでしょうか。

【事務局】

建築面積（1階の面積）が小さい方がコストは小さくなります。

【梅田委員】

地質調査をしていないので、具体的な数字を出すのは難しいだろうと思います。

【三井田委員長】

技術的なところは設計段階で考えるとして、この委員会ではフロアの使い勝手のところで考えれば良いと思います。

【辻岡委員】

C案が理想的です。エスカレーターを設置するよりもワンフロアの方が良いです。

【三井田委員長】

他の意見の方はいらっしゃいますか。

【梅田委員】

現庁舎の1階にあるものは会計課を除いて1階に配置されるということなので、実際のくらのの方が2階へ行くのでしょうか。駐車場が広いことも利便性だと思います。

【事務局】

市民の方が会計課へ行かれることはほとんどありませんので他の階に配置しました。税や児童、福祉関係の窓口は利用されることが多いので、2階へ配置し行き易くつなぐ必要があると考えています。また、駐車場はできるだけ道路を横断しない方が良く考えています。

【辻岡委員】

C-1案でも一定の駐車場はあります。

【清水委員】

エスカレーターよりはエレベーターの方が良いです。ベビーカーや車椅子の方が利用できるのです。

【三井田委員長】

中途半端に駐車場がある方が混むと思いますので、新庁舎敷地内は車いす用の駐車場だけにしたいかがでしょうか。

【清水委員】

西宮市は道路を挟んで別敷地です。警備員が配置されて問題なく利用されています。

【宮本委員】

駐車場が少しあるC-1案は混むと思います。駐車場はないかB案ぐらいはあった方が良くと思います。車いす用駐車場も、駐車できる車を管理できたら良くと思います。個人的には道路は横断したくないです。一回の来庁でいくつも課をまわらなければならぬことはあまりなく、それぞれ限られた窓口に用事があることが多いので、ワンフロアでなくても良いです。

【和田委員】

車いす駐車場は実際には管理が難しいです。警備員に無理を言って停める人もいますので、管理側のストレスが大きいです。普通の駐車スペースがある程度あった方が良くと思います。

【増田副委員長】

スーパーの駐車場でもやはりみんな建物の近くに停めようとしています。敷地が今より狭くなったので、建物を高くしてその隣に駐車場があるのが良いと思います。

【阪本委員】

駐車場のことを考えると、C案はストレスになりそうです。東西の隣地ならまだ良いですが、道路を横断するのはできるだけ避けたいです。

【辻岡委員】

新庁舎の駐車場はそういうものだと慣れれば、それほど支障はないと思います。

【清水委員】

新庁舎が今までと同じではなく、市民開放スペースがあり過ごす時間や頻度も増えるのであれば、できるだけ居心地が良い空間になればと思います。

【三井田委員長】

大和高田はコンパクトで電車が充実していますので、車に頼らない考え方もあります。新しい庁舎として、市民が様々な使い方をできるように1階はできるだけ広げた方が良くと思います。

【辻岡委員】

高齢になりすぎると車の運転をしなくなりますね。

【三井田委員長】

駐車場をどのようにとるかは重要な考え方だと思います。商業施設ではなく公共施設でしかできないことをやっても良いと思います。

【河村委員】

ワンフロアにすることが必ずしも高齢者に配慮することにはならないと思います。フロアが広すぎるのもの負担になります。車に頼らない考え方は理想的かもしれませんが、車での来庁者を拒むわけにはいかないと思います。B案が現実的だと思います。中途半端な駐車場は不要だと思います。

【辻岡委員】

ワンフロアの方が窓口サインは見やすいと思います。

【佐々木委員】

高齢者にとってはエレベーターが重要だと思います。ワンフロアでなくてもエレベーターがあれば問題ありません。敷地の大きさが限られているので、どれも盛り込むわけにはいかないと思います。

【森委員】

C-2案の中庭のあるプランが良いと思いますが、車いす駐車場の管理がうまくいかないと車いす駐車場として機能しないと思います。B案が車で利用しやすいと思います。

【友田委員】

これから高齢になれば、自分で車を運転しなくなるかもしれませんが、きぼう号ではなく、家族に運転してもらうことになります。駐車場が近くにある方が良いです。

【福西委員】

高田市に住んでいる人は車が主な移動手段だと思います。バスの本数は少なく、路線から離れていることもあります。B案が良いと思います。

【三井田委員長】

この委員会ではB案ということでよろしいでしょうか。

【辻岡委員】

はい。ただし、2階へ行くエスカレーターではなくエレベーターを増やしてください。

【三井田委員長】

この委員会の意見を p.30 の比較表に盛り込んでください。また、階を跨いで窓口手続きをすることができるだけないように配置を検討してください。

【梅田委員】

p.30 の評価について、C案に◎があるならばB案の総合評価は◎、C案の総合評価は○になるのではないのでしょうか。

【三井田委員長】

評価と各案の長所短所の整理をお願いします。B案になったことで、C案の良いところを捨てることがないようにお願いします。

【宮本委員】

難聴の方や高齢者の方向けに磁気ループを導入してほしいです。コストはそれほどかかりません。

【三井田委員長】

本文に盛り込んでください。

【事務局】

エレベーターとエスカレーターについて、1階と2階をスムーズに移動できるようにエスカレーターの設置を検討しておりましたが、庁内でもエスカレーターは危ないという意見がありました。エスカレーターを無くしても良いのでしょうか。

【三井田委員長】

エスカレーターも要するという方挙手して下さい。

【梅田委員】

エスカレーターは輸送量が多いので、できるなら設置した方が良いと思います。エレ

ベーターでなければならない人より、エスカレーターでも良い人の割合の方が多いと思います。

【三井田委員長】

余裕があればエスカレーターもあった方が良いという方。

(挙手多数)

【事務局】

1階と2階を繋ぐエレベーターと階段でも良いと考えています。階段があれば健常者がすぐに2階へ行けるので。

【三井田委員長】

次回そのような事例を見せてください。

【梅田委員】

p. 37 に外観について、掲示板も大きく景観に影響しますので記載をお願いします。

検討スケジュール、その他について

【事務局】

(今後のスケジュールについて)

次回第8回は、1月17日(水)10:00～になります。

ご出席をお願い致します。

【三井田委員長】

それではこれで委員会を終わりたいと思います。

ありがとうございました。